

20世紀前半の ヴァイオリニスト

～クライスラー、ティボー、エネスコを中心に

2021/10/2(土)

14:00～16:00

講師 ◆ 小林 美恵 (ピアノ:加藤洋之)

受講料 ◆ 3,050円 定員 ◆ 50名 会場 ◆ 学園創立50周年記念館ホール

内容 ◆ 20世紀に活躍し、互いに交流のあったヴァイオリニスト、クライスラー、ティボー、エネスコに焦点をあて、その生涯と活動を振り返り、ヴァイオリニストとしてどのように社会と接し、どのような影響を与えたかを検証します。クライスラーがヴァイオリンのために作曲した小品とエネスコのヴァイオリン・ソナタ第3番を実際に演奏し、ヴァイオリニストが果たした役割を追い、それから100年近く経た今、ヴァイオリンの新たな未来を考えます。

♪ 講師紹介 小林 美恵 (ヴァイオリン) Mie Kobayashi, Violin

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1990年、ロン＝ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、国内外で日本を代表するヴァイオリニストとして活躍。これまでに、国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、プラハ交響楽団のソリストとして、充実した演奏を高く評価された。2015年のデビュー25周年は2年間で6回の記念リサイタルを企画・好演。2018年からHakujū Hallにてヴァイオリンの魅力に迫る全6回のリサイタルシリーズを行っている。CDは「J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ(全曲)」等多数リリース。現在、昭和音楽大学客員教授。オフィシャル・ホームページ: <http://miekobayashi.com>

♪ 上記以外にも楽しい講座を沢山ご用意しております。お気軽にお問合せ下さい。 ♪

お問合わせ
お申込み先

東邦音楽大学エクステンションセンター

〒112-0012 東京都文京区大塚4-46-9 Tel.03-3946-9667 Fax.03-3946-2455 <https://www.toho-music.ac.jp/>